

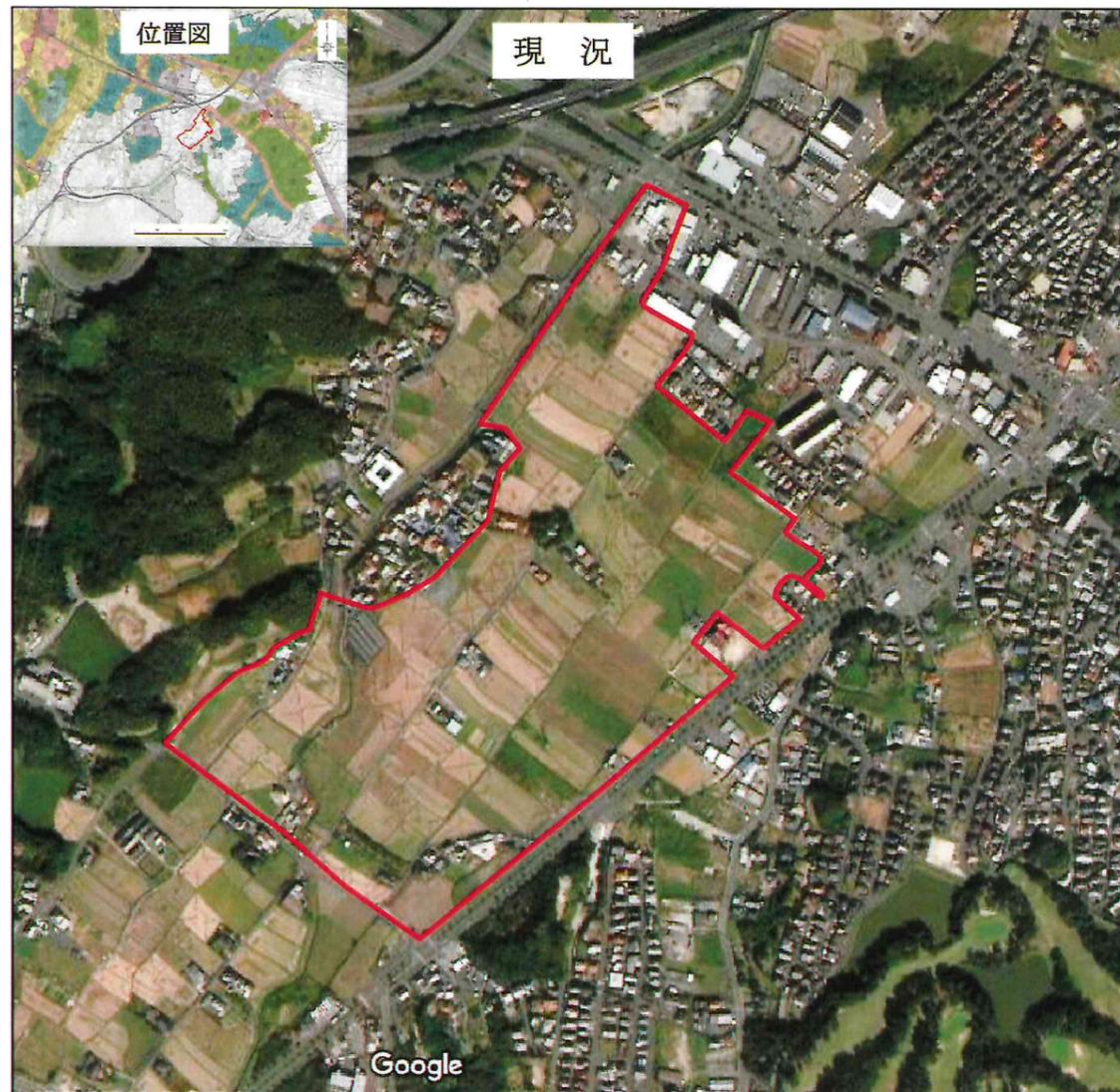
北九州市長野津田土地区画整理事業の概要

1. 地区の概要と位置づけ

本地区は、九州自動車道小倉東インターチェンジより南東に700m、北九州市の都心から南東7kmに位置し、地区東側が主要地方道3・2・6徳力・葛原線(W=30)に、又西側は長野川にそれぞれ接している。北側においては、第一種住居地域に接しており南西に310m、南北に840mの面積27.1haの地区である。

本地区は、北九州市都市計画マスタープランにおいて、「開発を原則抑制しつつも、既存集落の維持・活性化に必要な開発を計画的に誘導する」地区と位置づけられている。

また、「小倉東インターチェンジ周辺については、地区計画制度等を活用しながら、産業活動などの活発化にむけた効果的な土地利用を誘導するとともに、地域主体のまちづくりを支援する。」とされている。



2. 事業の目的と概要

本地区周辺の小倉東インターチェンジ及び国道10号、主要地方道徳力・葛原線等の交通網が整備されたことや都心に近接していることから、交通、流通拠点としてますます利便性が高まっている地区である。

本地区は、物流施設やこれに関連する製造・加工施設等を誘致することにより、地域の発展と活性化に寄与することを目的とする。

事業の名称：北九州市長野津田土地区画整理事業
施行者：北九州市長野津田土地区画整理組合
地区面積：約27.0ha
地権者数：約110人
施行期間：(予定)平成30年度～令和6年度

